

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 社会医療法人 稲穂会

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																						
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17						
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内共有、実践している。	●		・経営理念および経営方針については各部署への掲示に加え、個人IDの裏面へ添付し職員への共有ができています。 ・経営理念を基に、中長期計画並びに年度事業計画を策定し、その実現に向けて各個人が目標設定を行い、実践している。											8	9									17		
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		・医療の安全管理については医療安全管理委員会を中心に、医療事故の防止と医療の質の確保に取り組んでいる。インシデントレポートの提出や事故発生時のマニュアルも整備している。 ・第三者評価(病院機能評価)の認定と質の維持向上に努めている。 ・就業規則の服務規律、第21条で法令の遵守を示している。																				16			
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		・高額機器に関する入札を実施している。 ・可能な限りの相見積もりの依頼を行っている。 ・必要時は顧問会計士、弁護士へ確認を行い、専門家の意見を伺っている。															10						16		
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		・病院内で医療費や介護の相談などができる相談窓口を設置している。 ・法人後見事業の準備委員として活動している。																					16		
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		・新しい治療法やガイドラインについての情報収集を行っている。 ・医薬品についても定期的な勉強会を開催している。 ・就業規則で関係先等の情報を不正に使用することを禁止している。												8.2 8.3	9										
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		・個人情報管理委員会を設置し月1回活動している。 ・職員に対して、2回/年の個人情報保護に関する勉強会を開催している。 ・HPに個人情報保護方針を公表している。																					16		
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	●		・病状だけでなく患者の心理的・経済的・社会的側面を理解し、最適となる医療を提供している。 ・患者の人権とプライバシーを尊重するとともにインフォームドコンセントを徹底している。 ・その他、自治体・職員・取引業者・地域住民などの立場を尊重している。																				16	17		
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。	●		・ハラスメントに対する相談窓口を設置している。 ・税理士法人による外部監査の実施をしている。					5							8		10		12	13	14	15	16	17		
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。	●		BCPの策定を行い、地域の消防署と合同で訓練を実施している。													9			11			13.1			16	17
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	●														8	9									17	
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。	●					1	2								8					12	13	14	15	16	17	
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		・あらゆるハラスメントに対する相談窓口の設置をしている。 ・医師法の応召義務に則り、どんな方でも断らない医療の提供を行っている。 ・中国やベトナム等外国人患者の受入れを行っている。				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5						8.5 8.7 8.8		10.2 10.3							16.1 16.2 16.7			
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		・労働安全衛生委員会にて、定期的に職場遵守を行っている。 ・メンタルヘルス不調の職員に対しては、相談窓口を設置し、必要であれば産業医の面談も実施している。			3								8.8												
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		・従業員の公正な待遇を行っている。 ・労働条件等についての問い合わせ窓口を法人事務局に設置し対応している。					5.5						8.5		10.2 10.3										
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		・長時間労働是正のための改善案の策定を各自に行ってもらっている。 ・子育て世代の時短勤務の弾力的運用を行っている。 ・有給取得の促進を行っている。			3		5.5						8.5 8.8		10.3										
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		・院内で定期的な勉強会の実施をしている。 ・e-ラーニングシステムの導入により、いつでもどこでも均等に教育できる機会の提供を行っている。 ・職員の利用可能な奨学金制度あり。				4	5.5						8	9											
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上に取り組んでいる。	●		・敷地内禁煙の実施を行っている。 ・定期健診とストレスチェックの実施を行っている。			3								8										17		
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		・外国人労働者6名が就業している。(内2名EPA研修生) ・元気高齢者の積極的採用を行っている。				4.4	5.1 5.5						8.5		10.2 10.3								16.7		
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議を導入している。	●		・全職員の起床時・出勤時・午後の体調管理を実施している。 ・1日4回の換気を実施している。 ・ソーシャルディスタンスを意識した外来の椅子を設置している。 ・オンライン会議システムを利用した会議を行っている。			3								8	9.1			11	12							
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。	●		・電子カルテを使用している。 ・支払の際、クレジット、キャッシュレス決済などが選択可能となっている。 ・タブレットによる面会を行っている。											8	9.1			11	12							
	21	【プライト企業】 ・プライト企業に認定されている。	●		・プライト企業の認定を受けている。				3	4						8	9					12						

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 社会医療法人 稲穂会

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																			
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・ICT(感染対策チーム)を中心に感染性廃棄物の適切な管理を行っている。 ・産業廃棄物の委託業者による適切な廃棄を実施している。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1					
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・エネルギー消費量、CO2量の把握を行い、報告を行っている。 ・太陽光発電システムの導入している。 ・LED電球照明への変更を行っている。 ・ガス燃料による空調設備から電気によるビルマルチエアコンへの更新している。							7.3						13							
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・エネルギー消費量、CO2量の把握を行い、報告を行っている。 ・電力使用の制限をかけるシステムを導入している。		2.4					7.2 7.3 7.a					12.4	13	14	15					
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・太陽光発電システムの導入による電力使用の削減を行っている。 ・LED電球照明への変更を行っている。 ・ガス燃料による空調設備から電気によるビルマルチエアコンへ更新している。						6.6									14	15				
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		・タブレットの利用、裏紙や両面印刷の推進によるペーパーレス化の促進を行っている。 ・ペットボトルキャップの回収を行っている。										9.4			12.2 12.4 12.5		14.1	15				
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・節水ポスターの掲示を行っている。 ・水道の蛇口をこまめにしめている。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6						11.5			14.1 14.2 14.3	15			17	
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		・再生紙利用の促進を行っている。 ・リサイクルトナーの積極的利用を行っている。										9.4			12.4 12.5	13	14	15				
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●		・給食での残飯を把握し、ロス削減に取り組んでいる。		1	2				6.4								12.3		14	15		17
	30	【緑の安全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●		・営繕担当により、院内の緑地活動など環境保全を実施している。 ・夏場のグリーンカーテンを設置している。													11.6 11.7		13.1 13.3		15		17	
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●		・病院屋上へ太陽光発電施設を設置し、再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる。								7.1 7.2 7.3 7.a		9.4			11.5		13.1 13.3					
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・”伐って、使って、植えて、育てる”の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●								6				9.4			11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●		・ボランティア活動の一環として、花いっぱい運動に参加し、花の生育を行っている。						6.1 6.3 6.6							11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●																12.2 12.5		14				
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●													9.4			11.2		13.1 13.3				
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●										7.1 7.2 7.3 7.a		9.4			11.6 11.a	12.8	13				17.2		

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 社会医療法人 稲穂会

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																					
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17					
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		・業務改善提案書などを活用し、医療の質改善活動を行っている。 ・患者満足度調査を実施している。 ・ご意見箱を設置している。			3.9						9			12.4										
	38	【ユニバーサルデザイン】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		・手すり、スロープの設置など、どなたでも利用しやすいようにしている。 ・福祉住環境コーディネーターが在籍している。									9.1	10	11.7									17		
	39	【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。		●	・給食材料を地元のものを使用してもらうよう、給食委託会社へ依頼している。		2.3 2.4					7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15					17		
	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。		●	・病室に木材を取り入れることで、家庭的な落ち着きや安心感を与えている。							7					12.2	13.1		15							
	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●	・在宅医療ニーズへの対応(訪問診療、訪問看護、訪問介護、訪問リハ、在宅でのお看取り等)を行っている。 ・ハき地診療所への医師派遣(教良木診療所年間53日)を行っている。 ・医療機関のない地域への巡回診療実施している。(天草市天草町下田、高浜地区へ毎週金曜日実施中)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17					
42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。		●				2.3 2.4						8.2	9.2 9.4		11.a	12.2		14	15					17		
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		・介護予防に係る運動指導を自治体と協働で定期的に行っている。 ・新型コロナウイルスワクチン接種に係る町集団接種への協力をおこなっている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17					
	44	【防災、減災、レジリエンス(自助)】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●		・BCPを策定し、継続的に防災訓練を実施している。 ・防災用備蓄を行っている。				4							11.5		13.1				16					
	45	【防災、減災、レジリエンス(共助)】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。		●	・院内にAEDを設置している。 ・全職員を対象にしたBLS(一次救命処置)の研修を行っている。 ・BLS資格取得を促進し、全職員への救急蘇生訓練を実施している。	1.5			3	4					10.2	11.5		13.1				16	17				
	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。		●											9		11	12	13.1								
	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。		●			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
	48	【インターンシップ等の受入れ】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。		●	・学生(中学生・高校生・大学生・看護学生等)のインターンシップの受入を行っている。					4					8.6		10.2								17		
	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。		●	・奨学金制度を整備し、地元中学や高校、専門学校へ紹介している。 ・地元の高校への求人を行っている。					4.4					8.5 8.6										17		
	50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。		●				2			4.3 4.4 4.5				8.6		10.2		12	13	14	15			17		

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。